

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
新患・予約外	交	代 齋 藤 博 文	木 村 透	交	代 交
消化器	北 和 彦 北 和 彦	野 本 裕 正	北 和 彦 齋 藤 博 文	齋 藤 博 文	齋 藤 博 文
内科	高 城 秀 彦 高 柳 晋	間 山 貴 文 加 藤 真 優	※ 林 愛 子	※ 西 村 倫 太 郎	川 名 秀 俊
呼吸器	※ 高 谷 具 純 (2週) (非)	※ 高 谷 里 依 子 (4週) (非)	※ 高 谷 里 依 子 (4週) (非)	※ 高 谷 里 依 子 (4週) (非)	※ 高 谷 里 依 子 (4週) (非)
糖尿病内分泌	行 木 瑞 雄	行 木 瑞 雄	宮 原 啓 史	高 橋 愛 史	長 谷 川 敦 史
総合内科			※ 不 整 脈 (中 野)	※ ベースメーカー外来	
循環器			※ 中 村 圭 吾		
脳神経					
特殊外来 (午後)	※ 感 染 (高 柳)	※ 成 人 先 天 性 心 疾 患 (丹 羽)			※ 感 染 (阿 部) ※ 妊 娠 糖 尿 病 (横 尾)
小児科	阿 部 克 昭 光 永 可 奈 子 杉 田 恵 美	鋪 野 歩 石 和 田 文 栄 (非) 天 野 純 (2,4週)	金 澤 正 樹 森 山 陽 裕 小 玉 隆 裕	阿 部 克 昭 中 島 聡 (2,4週) 加 藤 い づ み	金 澤 正 樹 廣 瀬 陽 介 石 和 田 文 栄 (非)
内分泌専門外来	※ 高 谷 具 純 (2週) (非)	※ 高 谷 里 依 子 (4週) (非)	※ 高 谷 里 依 子 (4週) (非)	※ 高 谷 里 依 子 (4週) (非)	※ 高 谷 里 依 子 (4週) (非)
循環器専門外来	※ 松 井 拓 也 (1,3,5週) (非)				
特殊外来 (午後)	※ 循 環 器 (地 引) ※ 乳 児 健 診 (1か 月) ※ シ ナ ジ ス (9~4月)	※ 感 染 (阿 部) ※ アルギ- (光 永) ※ 循 環 器 (寺 井:4週, 立 野 :1,2,3,5週)	※ 予 防 接 種 ※ シ ナ ジ ス (9~4月)	※ 神 經 (橋 本) (非) ※ 川 崎 病 フォロ-外 来 ※ 消 化 器・代 謝 (金 澤) ※ 循 環 器 (寺 井) (2週)	※ アルギ- (加 藤)
小児整形外科					
小児外科	※ 武 之 内 史 子 (午 後)	小 原 由 紀 子 (午 前)		予 定 手 術 (午 後)	※ 小 原 由 紀 子 (午 後)
外科	吉 岡 一 茂 若 月 一 雄 渡 邊 善 寛 米 浦 直 子	若 月 一 雄 須 田 浩 介	塩 原 正 之 宮 澤 康 太 郎 渡 邊 善 寛	相 田 俊 明 須 田 浩 介 米 浦 直 子	吉 岡 一 茂 宮 澤 康 太 郎 相 田 俊 明
特殊外来		※ 肛 門 外 来 ※ 緩 和 ケ ア 外 来		※ ソ ケ イ ヘ ル ニ ア 外 来 ※ 胆 石 外 来・緩 和 ケ ア 外 来	
乳腺外科		※ 三 好 哲 太 郎			※ 三 好 哲 太 郎
放射線治療科		※ 三 好 哲 太 郎	※ 岩 井 祐 磨	※ 乳 腺 外 来	※ 三 好 哲 太 郎
脳神経外科					金 吉 秀 (1,3,4,5週) 川 島 明 次 (2週)
産科・婦人科	(妊 婦 健 診・再 来) 高 橋 諭 慎 (産 科/婦 人 科・新 患) 医 師 交 代	(妊 婦 健 診・再 来) 飯 塚 美 徳 (婦 人 科・再 診) 医 師 交 代	(妊 婦 健 診・再 来) 尾 崎 江 都 子 (産 科/婦 人 科・新 患) 医 師 交 代	(妊 婦 健 診・再 来) 木 下 森 岡 (産 科/婦 人 科・新 患) 医 師 交 代	(妊 婦 健 診・再 来) 佐 藤 美 香 (婦 人 科・再 診) 医 師 交 代
午前					
午後	※ (助 産 師 外 来・再 来) 助 産 師 交 代 (妊 婦 健 診・再 来) 高 橋 諭 慎	※ (助 産 師 外 来・再 来) 助 産 師 交 代 (妊 婦 健 診・再 来) 飯 塚 美 徳	※ (助 産 師 外 来・再 来) 助 産 師 交 代 (妊 婦 健 診・再 来) 尾 崎 江 都 子 (コ ル ポ 外 来) 医 師 交 代	※ (助 産 師 外 来・再 来) 助 産 師 交 代 (妊 婦 健 診・再 来) 木 下 森 岡	※ (助 産 師 外 来・再 来) 助 産 師 交 代 (妊 婦 健 診・再 来) 佐 藤 美 香
整形外科(午前のみ)	河 野 元 昭	河 野 元 昭	交 代	河 野 元 昭	河 野 元 昭
形成外科(午前のみ)	久 保 麻 衣 子	久 保 麻 衣 子 竹 内 正 樹 (2週)	手 術 日 (外 来 な し)	久 保 麻 衣 子	高 木 美 佳
泌尿器科	宮 坂 (新 患・予 約 外)	石 原 (新 患・予 約 外)	交 代 (新 患・予 約 外)	手 術 日 (外 来 な し)	※ 石 原 (再 来)
午前		※ 寺 中 (再 来)			
午後	※ 宮 坂 (再 来)	※ 石 原・宮 坂 (再 来)	手 術 日 (外 来 な し)	※ 石 原 (再 来)	※ 石 原・宮 坂 (再 来)
耳鼻いんこう科	(新 患・再 来) 大 塚 雄 一 郎 久 満 美 奈 子 松 山 浩 之	(新 患 の み) 交 代	(新 患・再 来) 大 塚 雄 一 郎 久 満 美 奈 子	(新 患 の み) 交 代	(新 患・再 来) 大 塚 雄 一 郎 久 満 美 奈 子
特殊外来(午後)	【受 付 は 11時 まで】 ※ 検 査 処 置	【受 付 は 11時 まで】 ※ 補 聴 器 (1,3,5週)	【受 付 は 11時 まで】 ※ 検 査 処 置	【受 付 は 11時 まで】 ※ 補 聴 器 (毎 週)	【受 付 は 11時 まで】 ※ 検 査 処 置
眼科	佐 々 木 紘 子 渡 辺 可 奈	窪 田 真 理 子 佐 々 木 紘 子	窪 田 真 理 子 渡 辺 可 奈	渡 辺 可 奈	窪 田 真 理 子 佐 々 木 紘 子
特殊外来(午後)	※ レーザー手術 ※ 白 内 障 術 前 検 査	※ 蛍 光 眼 底 検 査・レ ー ザー 手 術 ※ 視 野 検 査	※ 蛍 光 眼 底 検 査・レ ー ザー 手 術 ※ 視 野 検 査	※ 蛍 光 眼 底 検 査・レ ー ザー 手 術 ※ 視 野 検 査	※ 未 熟 児 網 膜 症
新生児科			※ 発 達 外 来 等 (大 塚、今 井、岩 松、鈴 木)		※ 発 達 外 来 (岩 松、大 塚)

地域連携室: TEL 043-277-7711(代表)内線2296, 2297 043-277-8014(直通)FAX 043-277-3500(平日)9:00~16:00

交通案内

- (1) JR総武線 新検見川駅  
南口4番乗り場から千葉海浜交通バス  
①「海浜病院」行きで約20分、「海浜病院」下車  
②「千葉西高校」または「磯辺高校」行きで約20分、「磯辺8丁目」下車徒歩3分

- (2) JR京葉線 検見川浜駅  
北口4番乗り場から千葉海浜交通バス  
①「海浜病院」行きで約10分、「海浜病院」下車  
②「千葉西高校」または「磯辺高校」行きで約10分、「磯辺8丁目」下車徒歩3分

~病院理念~  
市民に選ばれる  
市民のための  
安心して心あたたまる病院

Chiba Kaihin Municipal Hospital

令和2年  
カルピんニュース 第22号  
冬号

発行: 千葉市立海浜病院 〒261-0012 千葉市美浜区磯辺3丁目31番1号 電話 043(277)7711 FAX 043(278)7482

病院長のごあいさつ 寺井 勝



皆さま、新年おめでとう  
ございます。2020年が  
明けましたが、今年は災害  
のない良い年であることを  
心より祈念したいです。  
千葉市では、新市立病院  
の整備に向けた基本構想の  
検討に入っております。  
今年中に新病院の基本計画

タルは私たち職員の悲願でもあります。  
なかでも、千葉県に不足する「シームレスな周  
産期・小児医療、移行期医療、成人・高齢者医  
療」、そして増加する高齢者の方に求められる  
「がん治療、循環器・消化器治療、さらには緩  
和医療」、この先の時代に求められる「遠隔医  
療」も実践できる病院として成長していきたい  
です。本年もよろしくお願いたします。

をしっかりと構築し、できる限り早期の新病院着  
工を実現できるように現場としても努力いたし  
ます。

少子超高齢社会に求められる、「胎児から高  
齢者まで」ケアできる地域のジェネラルホスピ



~ 移行期医療の紹介 ~  
小児科 立野 滋 先生

10月より赴任いたしました立野 滋です。海  
浜病院の新生児科と小児科で研修を受けてから  
25年以上の月日がたっていますが、職員の何人  
かは覚えていただいていたので、ほっとしてい  
ます。  
専門は小児循環器、成人先天性心疾患と不整  
脈です。21年間在任した千葉県循環器病セン  
ターでは、主に成人先天性心疾患診療に携わっ  
てきました。

設置されました。  
千葉県内において小児の  
先天性心疾患診療はこども  
病院が中心ですが、成人後  
の移行期医療を海浜病院で  
提供することができる様  
に、成人先天性心疾患の診  
療体制を立ち上げて行きた  
いと考えています。



心臓外科手術の進歩により、先天性心疾患の  
患者さんの多くが成人に達するようになり年々  
その数は増加しています。しかし、複雑先天性  
心疾患の患者さんの中には心不全や不整脈、妊  
娠時の管理など、様々な問題を抱える方がい  
らっしゃいます。そのような方々に対して、  
2019年には成人先天性心疾患専門医研修制度が  
開始されるとともに、厚労省の移行期医療政策  
に基づき千葉大学病院に移行期医療センターが

様々な診療科やスタッフの協力をいただきな  
がら、多くの方に満足いただける診療を心がけ  
ていきたいと思っておりますので、よろしくお願  
いたします。



## 栄養科の紹介

入院・外来の患者様に糖尿病、心疾患など様々な栄養食事指導を行っています。各病棟に管理栄養士を配置し、患者様の栄養状態の評価や食事内容の相談を行い、個々に合わせた栄養療法を提案・実施しています。栄養サポートチームの一員として多職種と連携し、患者様の栄養状態改善のために活動しています。



様々なイベントを提供しています！  
(上の写真はひな祭りとクリスマスの行事食)



今が旬のキャベツですが、春キャベツ・冬キャベツの特徴を知っていますか？

今が旬の冬キャベツ(旬：晩秋～初春)は肉厚で煮崩れしにくく、加熱をすると甘みが増すため、ロールキャベツやポトフなどの煮込み料理にするとより美味しく召し上がれます。これから出てくる春キャベツ(旬：初春～初夏)は水分が多く葉がやわらかいため、生のままサラダや浅漬けなどにするとより美味しく召し上がれます。

## 院内ミニ講座



海浜病院では、地域の皆様の健康の保持と増進を図ることを目的に市民健康講座を定期的で開催しています。又病院の中で診察や会計の待ち時間を利用して参加できる院内ミニ講座も実施していますので、ぜひお聞き下さい。



## ウィンターコンサート

海浜病院では、近隣の学校等の協力により、入院患者さんの慰問を目的としたミニコンサートを院内にて7月と12月に開催しています。

今回は千葉市立磯辺中学校吹奏楽部の協力のもと12月26日(木)に開催し、患者さんやそのご家族の方など多くの方々が演奏を鑑賞しました。



## リハビリステーション科の紹介

当科では、理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)が多職種と連携して、各種診療科からの患者様にリハビリを行っています。

特徴としては、NICUでの発達支援を始め、がん患者の術後早期や維持期から緩和期、妊婦や内科疾患などに併存した廃用症候群など、赤ちゃんから高齢者まで、幅広い患者様を対象として行っています。

診療外の活動として院内では、外来患者向けのミニ講座の開催やOTと看護師主催での認知症患者の院内デイケアの実施があります。院外ではサルコペニアや認知症など昨今関心の高まっているキーワードを市民向けに公開講座を行ったり、地域コミュニティへの出前講座を行ったりしました。また公立病院として千葉県自立促進ケア会議へPT・OTを助言者として派遣しています。



## 放射線科の紹介



放射線科では、診断部門で一般撮影、CT、MRI、血管造影、核医学、その他ポータブル装置による出張撮影を病棟や手術室で行い、治療部門で高エネルギー放射線による放射線治療を行っています。短い期間ではありますが、今年度から核医学と治療部門で実習生を受け入れており、若手のスタッフへの刺激となっています。

放射線を取り巻く課題として患者・術者双方の被ばく低減への努力があります。今年度納入されたエックス線テレビ装置用にエックス線遮蔽用のカーテンと、水晶体への被ばく低減のために眼鏡を用意しました。まずは透視検査に立ち会う術者の被ばく低減対策をおこない、今後も放射線に関わる全ての方々の健康に少しでも配慮していきたいと考えます。

## インフルエンザのお話(感染症内科 阿部 克昭 先生)

今年度は例年よりやや早くからインフルエンザが流行しています。国立感染症研究所によると、2019年11月中から流行しているのは、2011年に「新型インフルエンザ」として流行したAH1N1pdm09というタイプのインフルエンザウイルスです。咳や呼吸困難などの気道症状を起こしやすく、喘息など慢性呼吸器疾患の既往のある人は特に重症化に注意が必要です。

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみで飛び散る「飛沫感染」です。マスクは他人にウイルスをうつさないために必要ですが、うつされることの予防にはあまり役に立たないようです。予防接種と帰宅後の手洗いは、ある程度有効ですが、完璧な予防策といえるものではありません。できれば人混みを避けるとよいでしょう。通勤・通学などの時間を早めることで混雑を避ける「オフピーク通勤(通学)」も可能ならば行いたいところです。体調が悪い時は決して無理をせず、どうしても出勤しなければならない場合にはマスクをするなど(「咳エチケット」)して、他人にうつさない努力が必要です。

